

# 放送コンテンツの海外展開

平成27年11月  
総務省情報流通行政局  
情報通信作品振興課

## 1. 政府全体としての戦略

- 「2018年度までに放送コンテンツ関連海外市場売上高を現在約3倍に増加させる（現在63億円）」  
（「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定））

## 2. 体制の確立

- 平成25年8月 一般社団法人放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）設立  
→ 放送コンテンツの海外展開をサポートする官民連携の推進体制の確立

## 3. モデル事業の推進

- BEAJの協力の下、日本の魅力あるコンテンツを継続的に発信するモデル事業を実施
  - ※平成25年度補正予算「放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業」：21億円
  - ※平成26年度補正予算「地域経済活性化に資する放送コンテンツ等海外展開支援事業」：16.5億円

### 基本戦略

- 当面は、アジア等の新興国を最重要地域と位置づけ
- 国家戦略としての「ビジット・ジャパン戦略」、「クール・ジャパン戦略」に貢献
- 地域の幅広いプレイヤーを巻き込み「地方の創生」を目指す

上記の基本戦略に基づき、以下の3つの類型のモデル事業を実施

① 地上波テレビ放送枠を活用したコンテンツの発信

ASEAN6ヶ国の地上波という  
マス媒体で継続的に放送

② 衛星プラットフォーム（24時間日本番組専門チャンネル）  
を活用したコンテンツの発信

ASEAN複数国の富裕層に対して  
継続的に放送

③ 地方発の産業振興・地域活性化を目的とした  
放送コンテンツの発信

地方の創意工夫を活かした  
ユニークなコンテンツの放送

○「放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業」(平成25年度補正予算)の一環として、以下のASEAN6か国の地上波テレビの効果的な放送枠を確保し、日本の放送コンテンツを継続的に発信するモデル事業を実施。

**ミャンマー**

○ 地上波放送枠の継続的確保

- 日本全国の各地の「食」を紹介する番組や、クールジャパンを紹介する番組等地域活性化に資する既存番組を放送(日本国際放送(NHK))
- 「家政婦のミタ」等日本の有名ドラマや旅番組を継続的に放送(伊藤忠)

**ベトナム**

○ 地上波放送枠の継続的確保

- 日本の主要局各局の有名ドラマ(「ハゲタカ(NHK)」、「南極大陸(TBS)」等)を継続的に放送(TBS(電通))

**フィリピン**

- 人気セレブタレントが日本の食や文化等の体験記を特集番組と連日のミニコーナーで紹介(フジ、住商)
- CATVで日本のドラマや観光地紹介番組(「ビターブラッド(フジ)」、「What's Hot in Japan(STV)」等)を放送(フジ、住商)

- ABS-CBNプライム枠
- 周辺産業への波及効果
- 観光庁、JNTOとの連携

**タイ**

- 日本のアイドルが登場し、秋葉原や原宿等のポップカルチャーを基本テーマとしつつ、B級グルメ等よりディープな日本を紹介する情報番組(テレ朝(博報堂))
- アニメソングやアニメの聖地を取り上げ、クールジャパン・ビジットジャパンを効果的にアピールする番組(音事協)
- タイの若者に受ける日本のメイク・ファッション文化を発信する番組(伊藤忠)

- アニソンによるインバウンド等周辺産業への波及効果
- 各種イベントとの連動
- 商工会との連携

**マレーシア**

- マレーシア人タレントが日本を旅する鉄道紀行番組を放送(日テレ・住商)

- インフラ(新幹線等)輸出
- 国交省、観光庁、JNTO等との連携

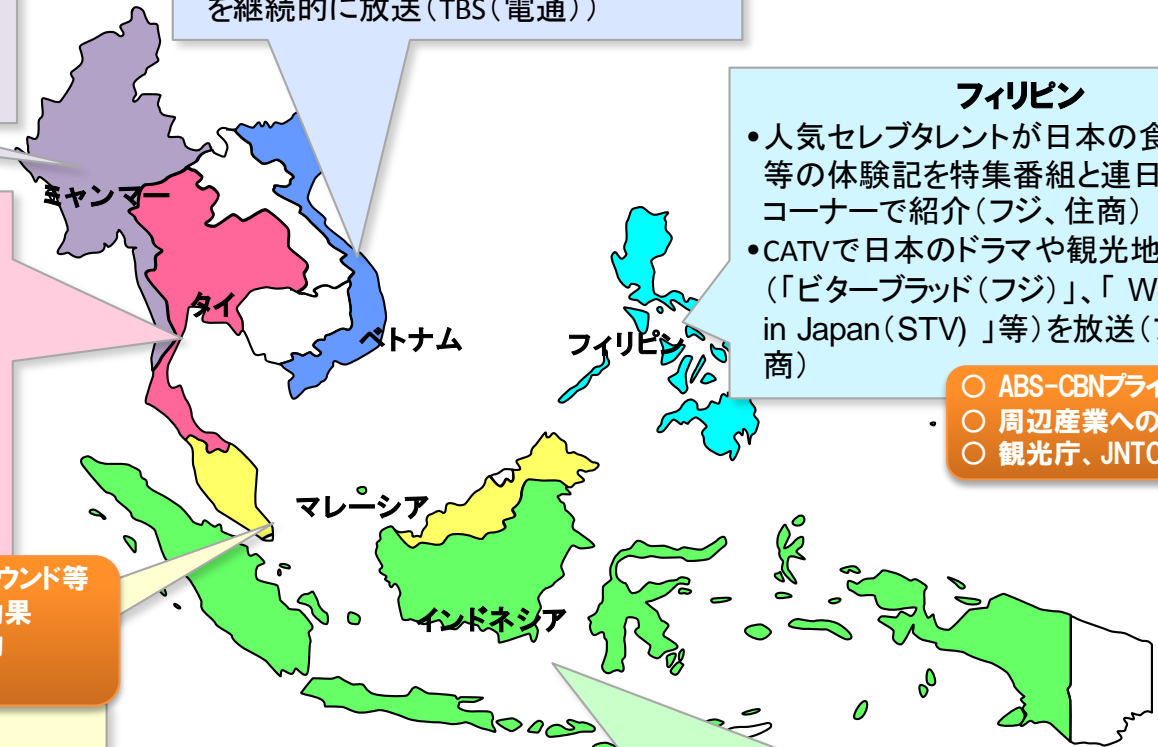
- アジアの人気タレントが茶道や温泉などの日本文化を体験する情報バラエティを放送(TBS)

- 複数国への展開、日本文化紹介

**インドネシア**

- JKT48が日本各地を紹介する旅&情報系バラエティ番組(電通)

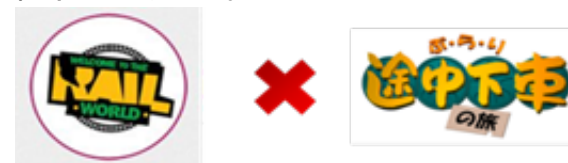
地域活性化への貢献



## 1. 番組概要

- Media Prima(※)グループが過去に制作・放送した「Welcome To The Railworld」の出演者・スタッフと、日本テレビ「ぶらり途中下車の旅」スタッフが参加し、マレーシア人の視点で捉えた日本の魅力を発信する番組「Welcome To The Railworld 日本編」を共同製作。
- 全国9地方(北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄)及び東京の観光スポットやグルメ・文化を、マレーシア人の番組ホストが鉄道を通じて紹介する紀行番組。
- 取材地の選定等では観光庁・JNTOからの協力を得る他、高速鉄道事業のPRを目的として東北新幹線取材。技術・安全性の高さと、細やかな心遣いを併せ持つ日本の鉄道をマレーシアの視聴者に伝える。

※Media Prima: 地上波民放4チャンネルの他、大手新聞・ラジオ・Webサービスを傘下に収めるメディアコンglomリット



## 2. 放送概要

放送局: 8TV (Media Prima傘下の地上波放送局)  
放送期間: 2015年1月15日～3月26日(全10話)  
放送時間: 毎週木曜日21:30～22:00(30分)

## 3. 主な連携事業

- ・ 番組内において日本の高速鉄道をPR
- ・ 現地日系デパートでの番組連動日本食体験イベントを実施
- ・ マレーシア大手新聞記者プレスツアーを実施し、共同制作ロケの取材を通じて、訪日PR



日本での撮影風景等

- インドネシア・ミャンマー・シンガポール(タイ予定)で展開する日本番組専門チャンネル「WAKUWAKU JAPAN(※)」の放送枠を確保。
- 各地のローカル局、番組製作会社、ケーブルテレビ等の地域紹介番組を月曜～土曜の夕方(18時～)の帯番組として2014年11月から2015年3月まで計125時間(程度)放送。さらに3回の再放送も実施。

### 番組シリーズタイトルとコンセプト

## SHIKI-ORIORI 四季折々

四季折々に変化する

日本各地の人々の生活や景色、文化や伝統等、季節ごと、地域ごとに異なる日本の魅力を紹介。



昨年11月は、日本ケーブルテレビ連盟のプロジェクトとして全国のケーブルテレビが制作した「けーぶるにっぽん」シリーズや各地のローカル局が放送・制作したコンテンツを中心に放送。

昨年12月以降は、日本を5ブロック(①北海道・東北、②関東・信越・北陸、③近畿・東海、④中国・四国、⑤九州・沖縄)に分類し、過去にローカル局や番組製作会社、ケーブルテレビ等が製作・放送した優れた作品や新たに製作する地域紹介番組を、ブロック毎に順次放送。

### ※ 日本番組専門チャンネル「WAKUWAKU JAPAN」

スカパーJSATが、インドネシア、ミャンマーで開局した日本番組専門チャンネル(有料)。今年度中にタイでの開局も予定。

- 放送開始 インドネシア:2014年2月～、ミャンマー:2014年6月～、シンガポール:2015年7月～
- 放送時間 24時間放送
- 放送言語
  - インドネシア :インドネシア語(子供向け番組は吹替、その他番組は字幕)
  - ミャンマー :英語・ミャンマー語(約1/3の番組がミャンマー語字幕、その他は英語字幕)
  - シンガポール:英語(吹替または字幕)
- 視聴可能世帯数 インドネシア:約250万世帯
- ターゲット 感度が高く、情報発信力のあるニューファミリー。有料放送を楽しみ、購買力のあるアッパーミドル層
- 放送ジャンル ドラマ、スポーツ(Jリーグ)、映画、子供向け番組等





- 「放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業」(平成25年度補正予算)の一環として、各地のローカル局や番組制作会社等が、地元自治体や地場産業等と連携しながら、地域資源を活用して産業振興や地域活性化を目的とした放送コンテンツを製作・発信する事業を実施。



### テーマ:地域の農業・漁業、日本食文化

- 全漁連と連携し、各地の本当に美味しい魚(PRIDE FISH)を紹介する紀行番組(シンガポール)
- 地域の食材や日本食文化を発信する料理番組(ベトナム)
- 九州・沖縄のテレ朝系列局等と協力、九州の農業・食・グリーンツーリズムを紹介する番組(タイ)



### テーマ:日本文化の普及 (伝統文化・ポップカルチャー・スポーツ)

- 地域ミュージカル出演者と外国人によるドキュメンタリー風紀行番組(シンガポール)
- リーグに挑戦する現地選手にフォーカスし、日本の魅力を伝える番組(インドネシア・ベトナム)
- 教育バラエティを通じて、日本の魅力を発信する番組(インドネシア・カンボジア)
- 日本文化等を取り上げた情報番組(タイ)



### テーマ:ビジット・ジャパン戦略 (日本への外国人観光客誘致)

- 観光・留学をテーマに各地を紹介するドラマ仕立ての情報番組(インドネシア)
- イベント、小売、機内誌と連動し、瀬戸内の魅力を発信する旅番組(フィリピン・タイ)
- 各地の食材・産品・観光を発信するドキュメンタリー番組。関連物販・電子書籍も展開(中国、フィリピン)
- 北海道の観光・農産品・食を紹介する番組。イベントや現地小売と連動(タイ・マレーシア・ベトナム)
- 九州・沖縄のテレ朝系列局等と協力、九州の農業・食・グリーンツーリズムを紹介する番組(タイ) {再掲}
- イベントと連動。四国4局が連携し各県の魅力を発信する旅番組(台湾)

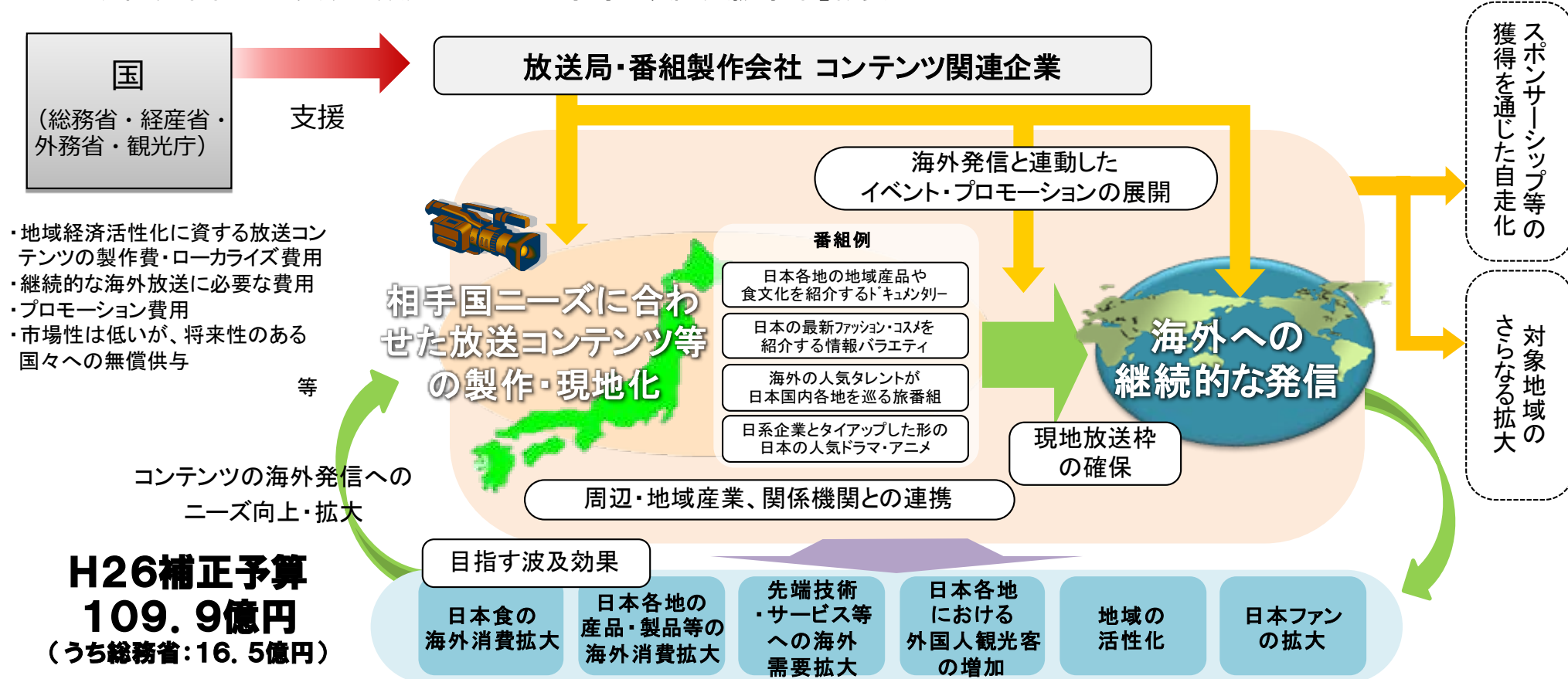


### テーマ:周辺産業への波及 (地域産品・地場産業の展開)

- 【寒冷地技術・環境対策技術】道内企業のビジネスや先端技術を取材する番組(モンゴル)
- 【小売・物販】北海道の観光・農産品・食を紹介する番組。イベントや現地小売と連動(タイ・マレーシア・ベトナム) {再掲}
- 【食品・酒・化粧品】現地人気タレントが来日し、新潟・神奈川の魅力を紹介する番組(ベトナム)
- 【美容・物流】関経連、関西の複数局が協力し、関西の観光や美を発信する番組(タイ・台湾)

- 関係省庁(総務省・経産省・外務省・観光庁)が連携して、コンテンツ制作・現地化(字幕付与等)から発信・プロモーションまで、一体的、総合的かつ切れ目なく戦略的に展開。
- 下記のような目指すべき波及効果(日本各地における外国人観光客の増加、日本食の海外消費拡大、地域の活性化等)を実現しつつ、コンテンツ海外発信ニーズの拡大との好循環構造の構築を図る。

## <「地域経済活性化に資する放送コンテンツ等海外展開支援事業」概要 >



**○ORKB毎日放送株式会社【タイ】**

九州1周リアリティテレビシリーズ 999 (サンキュー)を活用したクリエイティブ都市福岡及び魅力ある九州の観光・物産発信事業

**○株式会社飯田ケーブルテレビ【台湾】**

リニア未来都市ブランディング～小さな世界都市プロジェクト

**○大分朝日放送株式会社【タイ、台湾】**

4Kによる「おんせん県おおいた」アジア進出プロジェクト

**○株式会社極東電視台【モンゴル】**

「アジアンシェフ～長野・ダツタンそば×モンゴル」テレビ番組放送

**○山陰中央テレビジョン放送株式会社【シンガポール・フィリピン】**

クルーズ観光による山陰へのインバウンド促進事業

**○四国放送株式会社【台湾】**

徳島県の伝統文化「藍染」を中心とした地域事業活性化に資するテレビ番組の活用

**○株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント【インドネシア】**

Kokoro No Tomo 女子旅

**○一般社団法人デジタルメディア協会**

【東南アジア(ブルネイ、カンボジア、インドネシア、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ)等の合計13の国や地域】

ゲームキャラクターによる城下町へのビジット・ジャパン戦略

**○株式会社テレビ新広島【タイ、フランス】**

コンテンツの海外発信による地域産品・グルメ等のタイ販売プラットフォーム構築および外国人観光客実誘客事業

**○株式会社テレビユー福島【台湾】**

自治体や国等と連携して東北地方活性化に資する放送コンテンツ海外展開事業

**○東京メトロポリタンテレビジョン株式会社【中国、インドネシア】**

放送・通信・物流一体型の地域産品海外展開プラットフォーム

**○日本海テレビジョン放送株式会社【タイ】**

タイの人気番組「Majide Japan」と国際共同制作による山陰ブームの創出

**○日本テレビ放送網株式会社／株式会社日テレアックスオン【フィリピン】**

海外と地方都市との交流人口促進を目的とするドラマコンテンツを活用した持続的社会的教育事業

**○株式会社博報堂【台湾】**

Go JAPAN! 広域観光周遊ルート「美の伝説」活性化を目的とした2府8県10放送局と経済界、自治体がオール関西で推進する海外テレビ番組事業

**○株式会社福島中央テレビ【タイ】**

「日本の奥の院・東北探訪ルート」を通じた“みちのく”の魅力発信と、被災地復興に寄与する観光客の誘致及び東北地場産品のタイ王国での販路拡大に資する事業

**○株式会社ブレイン【マレーシア】**

LOVE!LOVE!LOVE!三重

**○北陸朝日放送株式会社【マレーシア】**

マレーシアを対象とした「クールイシカワ」×「ビジットイシカワ」で実現する地方創生

**○北海道文化放送株式会社【タイ】**

タイの放送局と工場見学番組制作及びタイで商品販売と工場見学ツアーの組成

**○北海道放送株式会社【台湾】**

シリベシ・マリアージュ ～ ドライブ観光と農水産業の6次化で北海道後志地域をアピールし、台湾FIT客の新たなニーズを創出する事業

**○株式会社毎日放送【インドネシア】**

伊勢志摩エリアの観光地場産業活性化および鉄道輸出事業のPR



## ○株式会社フジテレビジョン／住友商事株式会社【フィリピン】

現地の代表的な総合情報エンターテインメント番組内で日本紹介枠を継続的に放送  
また、有料チャンネルにおいて日本番組の集中放送を実施

## ○日本テレビ放送網株式会社【マレーシア】

現地の人気番組フォーマットを活用したグルメ紀行番組

## ○株式会社電通(株式会社テレビ東京ホールディングスほか地方民放各局)等【インドネシア】

地方民放各局と連携し、日本の魅力を紹介する旅・情報番組

## ○伊藤忠商事株式会社【タイ】

日本の美容法・メイク法や、美容目線で日本を紹介するバラエティ番組

## ○株式会社テレビ朝日／株式会社博報堂DYメディアパートナーズ【タイ】

東北6県の協力でグルメ、温泉などを紹介し、復興支援に繋げる旅番組

## ○株式会社東京放送ホールディングス【タイ】

情報ワイド番組内で日本紹介コーナーを継続的に放送

## ○株式会社HARP【タイ】

北海道5局の民放局等が連携し、道内6圏域を紹介する旅・情報番組

## ○株式会社TBSテレビ【ベトナム】

地方系列局の番組を活用し、地域情報を発信するドキュメンタリー番組

## ○朝日放送株式会社【ベトナム】

在日ベトナム人を訪ね、生活や地域を紹介する旅ドキュメンタリー番組

## ○株式会社日本国際放送【ミャンマー】

NHK・民放地方局等の番組に解説を加え、帯番組として継続的に放送

## 1. 放送概要

○ 放送枠: 日本番組専門チャンネル「WAKUWAKU JAPAN」(インドネシア、ミャンマー、シンガポール)

○ 放送時間: 2015年12月7日(月)～2016年2月7日(日)

毎週月曜から日曜の18:30～19:00(インドネシア、シンガポール)、計63回放送(予定)。 ※ミャンマーは19:30～20:00

## 2. 番組概要

○ 番組シリーズタイトル: 「The Wonder Japan ～TAKUMI～」(仮)

○ 各地のローカル局・番組製作会社等が製作した、地域創生に資する日本各地のもの作りやサービスを海外に紹介する番組を放送する。

○ 経済産業省の事業The Wonder 500 (※)と連携し、一部の番組では選定産品を紹介予定。

(※) The Wonder 500: 世界にまだ知られていない、日本が誇るべきすぐれた地方産品を選定し、海外に広く伝えていくプロジェクト。

## 3. 採択事業者

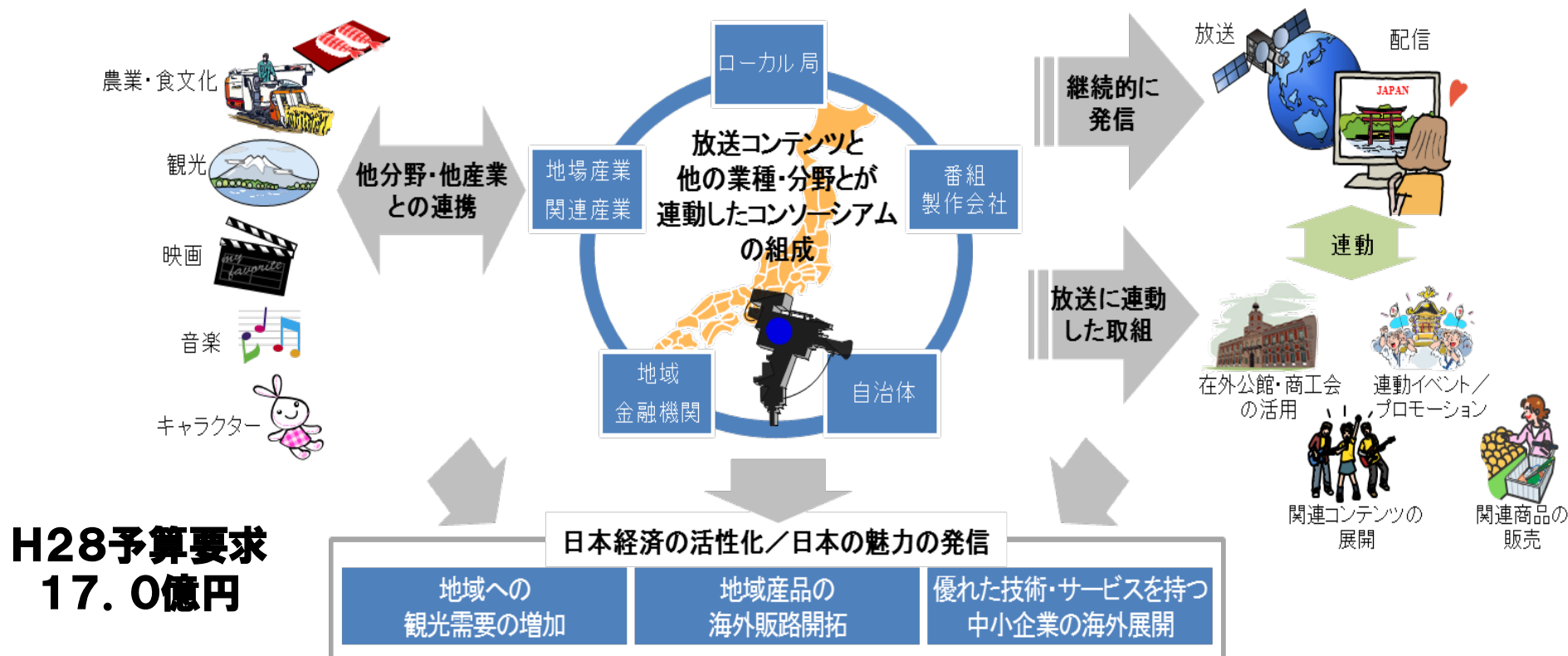
### 1. 既存番組

朝日放送株式会社、株式会社岩手朝日テレビ、関西テレビ放送株式会社、札幌テレビ放送株式会社、株式会社CBCテレビ、株式会社ジュピターテレコム、信越放送株式会社、株式会社瀬戸内海放送、株式会社TBSテレビ、株式会社TVQ九州放送、テレコムスタッフ株式会社、株式会社テレビ岩手、テレビ大阪株式会社、株式会社テレビ新潟放送網、東海テレビ放送株式会社、株式会社新潟テレビ21、株式会社新潟放送、西日本放送株式会社、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟、株式会社BSジャパン、北陸朝日放送株式会社、北海道放送株式会社、三重テレビ放送株式会社、読賣テレビ放送株式会社 (合計24団体)

### 2. 新規制作

株式会社 a、株式会社エイチ・ビー・シー・フレックス、株式会社高知放送、高知さんさんテレビ株式会社、札幌テレビ放送株式会社、一般社団法人全国地域映像団体協議会、株式会社テレビ岩手、テレビ大阪株式会社、株式会社テレビ熊本、株式会社テレビ新潟放送網、富山テレビ放送株式会社、株式会社日経映像、一般社団法人日本音楽事業者協会、株式会社東日本放送、株式会社南日本放送、北海道文化放送株式会社、山形放送株式会社 (合計17団体)

- 放送事業者と、他分野・他産業(観光業、地場産業、他のコンテンツ等)、地方公共団体等の関係者が幅広く協力し、「クールジャパン戦略」「ビジットジャパン戦略」「地方の創生」等に資する放送コンテンツを制作、発信するとともに、様々な連動プロジェクトを一体的に展開する取組を支援する。
- 2018年度までに放送コンテンツ関連海外市場売上高を現在(2010年度)の約3倍に増加させる。  
(「日本再興戦略」改訂2015(平成27年6月30日閣議決定))



## 1. 放送コンテンツに係る権利

- 国内での初回放送以降、海外等での放送やネット配信といった二次利用を行うためには、あらためて権利者（著作権者・著作権隣接権者）の許諾が必要。
- 特に、①海外の購入先から、ネット配信等を含む権利処理が行われた番組の販売が求められるケースが多いこと、また、②海賊版対策として、先んじて正規のコンテンツを出すことが有効な対応策であることから、迅速・効率的な権利処理が必要。

国内での初回放送

海外等での二次利用（DVD化、ネット配信等）

無断で放送されない権利  
⇒放送の許諾

別々の権利のため  
それぞれ許諾が必要

無断で複製、ネット配信等をされない権利  
⇒複製、公衆送信等の許諾

## 2. 更なる権利処理の迅速化・効率化を図るための実証実験

### ○実演家に係る権利処理の更なる迅速化・効率化

- ・ 放送直後の早期販売を求める海外での購入ニーズに対応するため、平成26年3月から9月までの間、映像コンテンツ権利処理機構（aRma）を事務局とし、暫定的な権利処理ルールを定め、権利処理の迅速化・効率化を図る実証実験を実施。
- ・ 実証実験の期間中に暫定ルールに基づき、次の8番組について、最短で国内放送と同日に海外での放送・配信を実現。更なる対象番組の増加に向けた具体的な方策について、引き続き検討を実施。

NHK	「花子とアン」
日本テレビ	「花咲舞が黙っていない」、「ST～赤と白の捜査ファイル」
TBS	「アリスの棘」、「ペテロの葬列」
テレビ東京	「孤独のグルメ」
フジテレビ	「ビター・ブラッド」、「若者たち 2014」

- ・ なお、放送コンテンツに係る権利処理について、aRmaが著作権等管理事業者として、平成27年4月から一元的な権利処理を開始。

### ○レコード原盤権に係る権利処理の一層の円滑化

- ・ 放送権、ネット配信権セットの販売を求める海外での購入ニーズに対応するために、平成25年度から国内に一元的な権利処理窓口を設置し、アジア各国を対象エリアとして、暫定的な権利処理ルールのもと、権利処理データベース（ホワイトリスト・データベース）の活用を含む権利処理の円滑化・迅速化を図る実証実験を平成28年3月まで実施予定。
- ・ 平成27年10月末までに暫定ルールに基づき、48番組（90原盤）について、海外展開を実現。合わせて権利処理データベース（ホワイトリスト）に73曲を登録。